

## 第 9 回 総会議案書

- |        |                            |               |
|--------|----------------------------|---------------|
| 1. 日 時 | 令和 2 年 5 月 15 日 (金)        | 午後 4 時 30 分   |
| 2. 場 所 | 大阪市中央区本町橋 2-31<br>シティプラザ大阪 |               |
| 3. 議 案 | 第 1 号議案                    | 令和元年度事業報告承認の件 |
|        | 第 2 号議案                    | 令和元年度決算報告承認の件 |
|        | 第 3 号議案                    | 役員選任の件        |
| 4. 報 告 | 令和 2 年度                    | 事業計画案         |
|        | 令和 2 年度                    | 予算案           |
|        |                            | その他           |

## 第1号議案 令和元年度事業報告承認の件

### 【令和元年度事業報告書】

#### 総務委員会事業報告

##### 1. 総会・理事会・監事会などの開催

総会 第8回総会 令和元年5月17日（金） ホテル阪急インターナショナルにて開催  
理事会 5月以降毎月1回開催  
監事会 上期、下期各1回 平成31年4月23日（火）、令和元年11月18日（月）開催  
総務委員会 年度計13回開催

##### 2. 行事・イベントの開催支援

- (1) 令和元年5月17日（金）総会終了後、ホテル阪急インターナショナルにおいて、会員懇親会を士会と合同で開催した。来賓も含め160名の参加を得た。
- (2) 診断士の日（11月4日）にちなみ、令和元年11月1日（金）に、士会と当協会で共同してマイドームおおさかで開催した診断士の日記念イベント「多様な人材の活用によるイノベーション」に191名が参加した。

当日は、企業の第一線で活躍されている経営者 株式会社竹延 代表取締役社長／株式会社 KM ユナイテッド 創業者・社長 竹延幸雄氏による「人材育成こそ最強の経営戦略である」をテーマにした基調講演に始まり、続いて、太田一樹氏（大阪経済大学経営学部／大学院経営学研究科・教授）による「令和時代における戦略的経営の勧め」をテーマに特別講演があった。

事例発表では、実践イノベーション研究会（府協会）代表 上野浩二氏による「大学や地域などと「混ざる」実践診断士活動」の紹介、大阪中小企業診断士会会員 成田将之氏による「出入国管理法改正と中小企業の外国人材活用戦略」の解説があった。

- (3) 「診断士の日」を記念した近畿ブロックでの「共同事業」として、昨年度、診断士の認知度の向上・社会的地位の向上を目的に作成した冊子「中小企業診断士と支援機関の連携事例集」を配布した。

##### 3. 規程類の整備等

当協会運営の円滑化、コンプライアンス向上等の観点から、各種規程類の改定・制定を行った。

- (制定) 綱紀規程、綱紀委員会規約（令和元年5月22日制定）
- (改定) 謝金規程（10月消費税増税を機に謝金を外税化に改定。）（令和2年1月27日改定、令和2年4月1日施行）
- (改定) 図書管理規則（会員の皆様が出版された書籍を集めて展示する本棚設置等に伴う。）（令和元年10月7日改定）
- (制定) 情報セキュリティ基本方針（「SECURITY ACTION」の取り組みに伴う。）（令和2年4月1日制定）

#### 4. IT・セキュリティの推進について

事務局のIT環境を整備・推進し、IPA（独立行政法人情報処理推進機構）が推進する中小企業等が情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する「SECURITY ACTION」の取り組みを進めた。また、e-learning 研修システムを導入し、コンプライアンス知識・意識の向上を進めた。

#### 5. 士会との連携会議等の開催

当協会と士会の連携した運営の円滑化のために連携会議を開催した。相互の活動内容の情報交換・意見交換・役員委員人事の交流などをテーマに令和元年度は、6月6日、9月10日、12月10日、1月11日、3月19日に開催した。

また、当協会内の役員・委員懇談会を11月29日にミライザ大阪城で開催し、事務局を含め42名が参加した。

#### 6. 青年部活動への支援

青年部の例会行事に各種支援を行った。令和元年度は、5月25日と7月20日では「診断士の歩き方」、9月28日では「ゲームでの交流」、11月16日では「ベンチャー企業経営者による講演会」、1月11日では「即興プレゼン大会」など、会員サポート委員会のゆるつなカレッジとも連携を図って開催した。3月28日の「青年部12周年記念大会」については新型コロナウイルス感染症拡散防止のため開催を見合わせた。

#### 7. 弁護士・弁理士などの他士業との連携

大阪弁護士会とは交流についての協議、日本弁理士会関西会とは連携協定に基づく協議及び勉強会を行った。日本弁理士会関西会とは、10月4日に診断士×弁理士「士業の未来を考えるカンファレンス」と交流会を開催、大阪弁護士会とは、8月30日に「リスク管理」、2月25日に「M&A」をテーマにワークショップと交流会を開催した。

また、前年度に引き続き日本弁理士会関西会と研修講師の相互派遣を実施した。

#### 8. 国際委員会検討プロジェクトの検討進捗（プロジェクト）

中小企業の海外展開、国内へのインバウンド化の流れの中で、国際化支援は重要な中小企業支援の柱になってきており、大阪産業局には国際展開支援等の機関も設置されている。これらを受けて、中小企業経営支援の国家資格団体である当協会でも、更なる経営能力の向上、及び課題解決の対応力向上を図る趣旨で国際委員会設置の検討を進めてきた。令和2年度には、当協会として国際化に取り組む機能を担う新・委員会を設ける計画である。

#### 9. 診断士養成課程の進捗

大阪経済大学と当協会が連携して開催している診断士養成課程は、1期生24名が1年間にわたる勉学を終え、2月8日無事修了式に臨んだ。引き続き、2期生についても、2月15日に開講式が行われ、受講生24名でスタートした。

#### 10. 「学校法人大阪経済大学との連携・協力に関する協定書」を締結

当協会と大阪経済大学は、地域課題の解決を担うプラットフォーム機能を強化し、商都大阪の原動力となるために連携・協力に関する協定を締結し、令和2年2月8日に調印式を行った。

## 11. 収支管理

予算を作成し、実績を把握した。

月次で会計監査を実施した。

## 12. 会議・行事に関係役員ほか随時出席・参加

下記のとおり

月 日	会 議 ・ 行 事 名	出 席 者
令和元年 5 月 9 日	近畿ブロック会議	風谷 昌彦 小野 知己 横山 武史 福田 尚好 北口 祐規子 福嶋 康德
令和元年 5 月 21 日	本部 理事会	風谷 昌彦
令和元年 6 月 18 日	中小企業診断協会(本部) 定時総会	風谷 昌彦
令和元年 7 月 5 日	本部 PR 動画制作委員会	中澤未生子
令和元年 8 月 27 日	本部 広報委員会	池田 朋之
令和元年 9 月 3 日	本部 登録機関委員会	横山 武史
令和元年 9 月 6 日	本部 業務委員会・国際委員会合同会議	風谷 昌彦 小野 知己
令和元年 9 月 19 日	本部 理事会	風谷 昌彦
令和元年 11 月 22 日	近畿ブロック会議 (京都開催)	風谷 昌彦 小野 知己 横山 武史 林 浩史
令和元年 12 月 5 日	本部 業務委員会	風谷 昌彦 小野 知己
令和元年 12 月 12 日	本部 理事会	風谷 昌彦
令和 2 年 2 月 14 日	本部 会員診断士のコンプライアンスにかか る検討委員会	横山 武史
令和 2 年 2 月 14 日	本部 登録機関委員会	横山 武史
令和 2 年 3 月 5 日	本部 業務委員会・国際委員会合同会議	風谷 昌彦 小野 知己
令和 2 年 3 月 18 日	本部 理事会 (テレビ会議で実施)	風谷 昌彦

### 13. 各種渉外事項

下記のとおり

月 日	会 議 ・ 行 事 名	出 席 者
令和元年5月25日	京都府中小企業診断協会 創設60周年記念大会	風谷 昌彦 小野 知己
令和元年6月7日	奈良県中小企業診断士会 第8回通常総会	横山 武史
令和元年6月12日	東京都中小企業診断士協会 創立60周年記念式典・祝賀会	風谷 昌彦
令和元年6月14日	日本弁理士会関西会 支部名称変更記念 パーティ ～近畿支部から関西会へ～	横山 武史
令和元年6月18日	近畿税理士会 第55回定期総会	横山 武史
令和元年6月20日	大阪府中小企業団体中央会 第64回通常総会	小野 知己
令和元年7月7日 ～7月8日	東京都中小企業診断士協会 一泊研修 (静岡県熱海市)	風谷 昌彦 小野 知己 横山 武史 福嶋 康德
令和元年9月9日	大阪府中小企業団体中央会 第61回中小企業団体大阪大会	横山 武史
令和元年9月19日	大阪府経営合理化協会創立60周年記念大会	小野 知己
令和元年11月26日	大阪府工業協会創立70周年記念式典	横山 武史
令和2年1月6日	府・市・経済三団体 大阪新年互礼会	風谷 昌彦
令和2年1月7日	経済産業調査会 賀詞交歓会	小野 知己
令和2年1月7日	近畿税理士会 新年賀詞交歓会	小野 知己
令和2年1月10日	日本弁理士会関西会 新年賀詞交歓会	横山 武史
令和2年1月16日	大阪府商工会連合会 新年互礼会	風谷 昌彦
令和2年1月16日	大阪府工業協会 新春年賀交歓会	横山 武史
令和2年2月7日	奈良県中小企業診断士会 新春互礼会	小野 知己

## 広報委員会事業報告

### 1. 会報「中小企業診断士」のリニューアル及び定期発行

年4回(4月・7月・10月・1月号)発行した。当協会では活発な活動を行っている「登録研究会の紹介」をはじめ、「注目される大阪の動向」、「働き方改革」、「協会所属の20代診断士の紹介」など、当協会の特色や時流を意識した特集記事を企画、その他協会活動の紹介などを編集、見やすい会報作成に留意して発行した。

また、当協会の活動をより広く周知するため、これまで送付していなかった中小企業支援を行っている金融機関の該当部署、経営に関する講義を行っている教育機関、図書館等を追加した。

### 2. 「メールニュース」の定期配信

月1回(原則毎月10日)、計12回を配信した。

### 3. ホームページの定期更新

登録研究会の修正等をはじめとする協会活動の周知に関する必要な情報修正を行った。

### 4. 挟み込みパンフレットのリニューアル及び定期更新

挟み込みパンフレットのデザインをリニューアルして見やすくし、定期的に情報修正を行った。

### 5. 「中小企業診断士の日」広報対応

メールニュース、HPの特設サイト、Facebook等の手段を用い情報発信した。

### 6. 協会公式Facebookの開設

以前から検討していた当協会の公式Facebookページの開設に向けて、各委員会の協力を得ながら試験運用を重ね、本格的な運用を開始した。

### 7. 協会HPの読み物コンテンツの開設

協会HPのコンテンツ充実策として、毎月開催し会報誌に要約を掲載しているスキルアップ研修の記事を「診断士が伝えるビジネスの勘所」として掲載することとし、実施報告に加え会員診断士の得意分野などネットを通じて発信できるようにした。

### 8. 情報発信の強化策の検討

協会活動の情報を内外に対してより積極的に取り組んでいくため、新たな広告媒体の活用や施策について、検討を行った。

### 9. 本部発行の別冊診断ニュースの寄稿

協会本部からの依頼により当協会の活動について、企業内診断士向けは「プロボノ活動」、プロコン向けは士会が開催した「事業承継支援者養成講座」をテーマに原稿作成を行った。

### 10. 委員会の開催

広報委員会並びに各プロジェクトに関する各種会議等を行った。

定例委員会 8回、編集委員会 8回 計16回

## 受託事業委員会事業報告

### 1. 受託事業委員会開催

年度内に計 11 回開催した。

令和元年 4 月 5 日（金）、5 月 13 日（月）、6 月 3 日（日）、7 月 4 日（木）、8 月 20 日（火）、9 月 10 日（火）、10 月 7 日（月）、11 月 13 日（水）、12 月 5 日（木）、令和 2 年 1 月 9 日（木）、2 月 12 日（水）

### 2. 中小企業診断士試験

#### (1) 令和元年度第 1 次試験

実施日 令和元年 8 月 3 日（土）、4 日（日）  
会場 マイドームおおさか、大和大学、大阪大学 吹田キャンパス  
受験者数 マイドームおおさか 2,000 人  
大和大学 800 人  
大阪大学 吹田キャンパス 1,079 人  
合計 3,879 人（平成 30 年度 3,649 人）

#### (2) 令和元年度第 2 次試験（筆記）

実施日 令和元年 10 月 20 日（日）  
会場 大阪経済大学 大隅キャンパス  
申込者数 合計 1,110 人（平成 30 年度 897 人）

#### (3) 令和元年度第 2 次試験（口述）

実施日 令和元年 12 月 15 日（日）  
会場 近畿大学 東大阪キャンパス  
申込者数 合計 270 人（平成 30 年度 165 人）

### 3. 実務補習

#### (1) 令和元年度夏期コース

##### 1) 7 月コース

実施日 令和元年 7 月 5 日（金）～7 月 16 日（火）  
受講者数 8 班、42 名（平成 30 年度 8 班 45 名）

##### 2) 8 月コース

実施日 令和元年 8 月 23 日（金）～9 月 2 日（月）  
受講者数 9 班、49 名（平成 30 年度 9 班 51 名）

3) 9月コース

実施日 令和元年9月6日(金)～9月17日(火)  
受講者数 5班、27名(平成30年度 5班 30名)

(2) 令和元年度冬期コース

1) 5日間コース

実施日 令和2年2月7日(金)～17日(月)  
受講者数 13班、77名(平成30年度 14班 79名)

実施日 令和2年3月6日(金)～16日(月)  
受講者数 4班、23名(平成30年度 0名)

2) 15日間コース

実施日 令和2年2月7日(金)～3月16日(月)  
受講者数 13班、75名(平成30年度 13班 53名)

4. 理論政策更新研修

実施日 令和元年7月6日(土)～令和2年2月13日(木)までに  
計12回実施  
受講者数 1,699名(平成30年度 1,610名)

5. 個別診断実務従事事業

(1) 春季コース

受講生が任意に希望するコースを選ぶ方式により、9班、52名の受講があった(平成30年度 9班 49名)。

(2) 秋季コース

春期と同様の方法で、8班、44名の受講があった(平成30年度 9班 51名)。

6. 本部主催の連絡会議

下記のとおり出席した。

第1次試験事務連絡会議	6月10日(月)	左川睦子、上平徹、岡田みどり
第2次試験事務連絡会議	9月18日(水)	左川睦子、上平徹
第2次試験口述面接員説明会	12月1日(日)	風谷昌彦、内藤秀治、左川睦子、上平徹

7. その他

委員会以外に、試験・実務補習・実務従事などの打ち合わせ、および準備作業、説明会開催など、随時実施した。



## 会員サポート委員会事業報告

### 1. 交流会の開催支援

3 交流会 月に 1 回の開催 参加者 58 名 (対前年+8 名)

### 2. 新歓フェスタ

平成 31 年 4 月 13 日開催 参加者 276 名 (対前年+11 名)  
(平成 28 年度 266 名、平成 29 年度 252 名、平成 30 年度 265 名)

### 3. 秋の歓迎会開催

令和元年 10 月 11 日開催 参加者 82 名 (対前年+19 名)  
(平成 28 年度 68 名、平成 29 年度 80 名、平成 30 年度 63 名)

### 4. 新年互礼会

令和 2 年 1 月 11 日開催 参加者 178 名 (対前年+36 名)  
(ANA クラウンプラザ大阪) (平成 28 年度 134 名、平成 29 年度 144 名、平成 30 年度 142 名)

### 5. 合同交流会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止  
過去の参加者 (平成 28 年度 27 名、平成 29 年度 36 名、平成 30 年度 38 名)

### 6. 登録研究会

#### (1) 36 研究会が活動

参加者総数 730 名で、昨年は 627 名であったので 103 名増となった。

No.	名称	備考	No.	名称	備考
1	I S O 研究会		19	事業革新研究会	
2	HSP×経営研究会	新設	20	事業継続力強化・BCP 研究会	新設
3	M&A 研究会		21	事業承継&ファミリービジネス研究会	
4	エリアファイナンス研究会		22	システムデザイン・マネジメント研究会	新設
5	観光・サービス経営研究会		23	実践 IT コンサルティング研究会	
6	感性工学研究会	新設	24	実践イノベーション研究会	
7	企業再生研究会		25	住環境研究会	
8	企業内診断士活性化研究会		26	ソーシャルイノベーション研究会	
9	企業リスクマネジメント(ERM)研究会		27	組織開発研究会	新設
10	技術向上研究会		28	WBP(double business practice)研究会	新設
11	経営デザイン研究会	新設	29	知的資産経営研究会	
12	原価管理研究会		30	中小企業人づくり研究会	
13	健康経営研究会		31	電機業界研究会	新設
14	コーチング研究会		32	農業経営研究会	
15	顧客満足経営 (CSM) 研究会		33	ピザの会	
16	国際派診断士研究会		34	プライベートバンク研究会	
17	最先端ビジネス研究会		35	プレゼンスキルアップ研究会	
18	サプライチェーン・マネジメント研究会		36	モノづくり活性化研究会	

(2) 論文の評価、表彰

	研究会名	名 称
優秀賞	該当なし	
努力賞	知的資産経営研究会	支援力向上プロジェクト 「勝手に作って贈る知的資産経営報告書」
	企業内診断士活性化研究会	組織活性化の研究
	技術向上研究会	ホワイトカラーの生産性向上に関する研究

(3) 活動成果の評価、表彰

	研究会名	テーマ
優秀賞	企業リスクマネジメント研究会	中小企業のリスクマネジメント手法の骨子に肉付けをする
努力賞	モノづくり活性化研究会	「5S」「TOC」「IOT」の各分科会活動、テーマ発表活動、企業支援実践およびセミナー開催により学識・経験・技法の深化を図る
	事業革新研究会	2019年経営革新、ビジネスモデルの研究
	I S O研究会	I S O内部監査の経営への活かし方
	住環境研究会	住環境ビジネスを取り巻く社会制度の研究
	顧客満足経営研究会	顧客満足向上の視点で企業事例を研究する
	最先端ビジネス研究会	中小企業のシェアリングエコノミーへの関わり方について
	感性工学研究会	中小企業経営における感性工学の活用について
	農業経営研究会	採卵農家への一提言
	サプライチェーン・マネジメント研究会	最先端の物流

7. 分科会（業種別交流会）活動

- ・独立希望者の会
- ・不動産業界交流会

8. 会員限定Facebookグループ「ゆるつな」の運営

会員限定Facebookグループ「ゆるつな」を運営し、「学ぶ」「求む」「集う」「アピールする」「語り合う」をテーマに、SNS上での会員相互交流の場を提供。3月末時点の利用者数は281名。

## 9. 「ゆるつなカレッジ」の運営

診断士資格の活用方法修得や同期のつながり強化を目的とする学びの場「ゆるつなカレッジ」(第2期)を運営し、66名の申込みがあった。下記5回のスクーリングを実施。

実施日	テーマ	ゲスト	参加者
令和元年 6月18日	キックオフ・オリエンテーション	小野副理事長	60
令和元年 7月16日	あなたの知らない診断士の世界	風谷理事長 石井 誠宏氏	48
令和元年 9月19日	企業内診断士のリアル	齊藤 直子氏 田代 博之氏 長谷部 愛氏	44
令和元年 11月14日	診断士としての稼ぎ方	青木 宏人氏	47
令和2年 1月23日	実践で本当に使える診断士のスキルアップ術	水谷 哲也氏 谷村 真理氏 石橋 研一氏 山口 透氏	38

## 研修委員会事業報告

さらなる研修の実施を目指し、期初に委員を公募し、3名の増員を図った。その結果、土曜セミナーの実施回数増、プロコン道場の復活が実現した。

### 1. スキルアップ研修

当協会の看板メニューのひとつで、数十年継続している。講師は会員が務め、相互研鑽の場である。参加費は無料。毎回アンケートも実施しているが、満足度も高い。

実施日	テーマ	発表者(会員)	参加者
4月24日	仕事をゲットするためのネット活用法	水谷 哲也	38
5月22日	診断士が行った創業100年続く会社の事業承継	渡邊 直規	35
6月26日	使える！「ビジネスモデルキャンパス」講座	大西眞由美	37
7月24日	中小企業における管理会計の実務と戦術的意思決定	平原 賢	45
8月28日	事業再生支援の経験から得た事業計画の作り方	逢坂なつ紀	46
9月25日	セミナー会社から見た、講師として来て欲しい人とは？	稲谷 誠人	38
10月23日	ITセキュリティはどこまで対応すべきか	浜田 恒彰	23
11月27日	ゆるカレを通じて学んだこと・得たこと ～ゆるつなカレッジ卒業制作～	但馬、松田 岩崎、永山	24
12月18日	診断士ならできる IT/IoT/AI を活用した、生産性向上 や付加価値向上の提案ポイント	山口 透	36
1月22日	選ばれる診断士 with 働き方改革	野路 謙	25
2月26日	同一労働・同一賃金を見据えた、中小企業の人材活用と キャリア形成	富田 和也	21
3月25日	中止		

参加者総数 368 名（新型コロナウイルスの影響で3月は已む無く延期のため、実施回数△1回）

### 2. 土曜セミナーの実施

数年前より実施している。スキルアップ研修よりもテーマの自由度は高く、講師も会員に限らず、テーマに相応しい講師を呼んでいる。集客数にこだわるよりも、参加者の満足度の向上に努

めている。テーマによっては参加費を徴収している。

本年については、昨年の7回⇒13回へと実施回数を増やした。

実施日	テーマ	講師	参加者
4月13日	【独立体験記】20代～独立を果たそうとする方	島田 尚往 石井 誠宏	21
4月13日	【独立体験記】第二キャリア向け	椎木 茂久 橋本 博	50
4月20日	創業支援者セミナー&大阪企業家ミュージアム見学会	永井 俊二 山本 利映	16
6月8日	「独立支援セミナー」心・技・体	加藤 秀勲 原 伸行 新谷 聡美	45
8月24日	在庫の最適化が企業支援の決め手	小野 知己	29
9月7日	日本酒探訪	小西酒造	15
9月14日	見込み客にYESと言わせる実践型コーチング	松岡 孝敬	58
10月19日	創業期の実践コンサルティング	渡邊 剛	12
10月27日	経営デザインセミナー&ワークショップ	内閣府知的財 産戦略推進 事務局	93
12月14日	基礎からの確定申告	中田 隼人 松尾 充哲	34
1月18日	中小企業会計啓発・普及セミナー基本編	前 孝尚	52
2月1日	中小企業会計啓発・普及セミナー応用編	前 孝尚	55
2月8日	創業期の実践コンサルティング	紙野 雅美	13

13回（前年対比+6回） 参加者数 493名

### 3. 海外研修旅行

11月7日～11月10日 ベトナム（ハノイ）4日間

「海外人材育成施設視察、ベトナム進出企業セミナー&交流会」

今回で12回目となる当協会の海外研修旅行は、11月7日から3日間の行程で、ベトナムハノイへ

向かった。例年同様、沖縄県中小診断士協会と合流し、参加者は大阪 28 名、沖縄 10 名の合計 38 名だった。メインテーマは海外人材活用で、経済・市場・ビジネス展開について、ジェトロハノイでの経済セミナー、在ベトナム日本商工会議所会員企業トップによる業界別ベトナムセミナーや、最新ショッピングセンター見学を行った。また、日本での就業を目指す若手のための学校と運営企業を視察した。

#### 4. プロコン道場

「セミナー講師養成講座」

回数	日程	講師	テーマ
1	4月20日	大倉 啓克	セミナー講師の心構えと必要なスキル
2	5月11日	片山 祐姫	セミナー講師スキル向上講座 VOL. 1
3	5月25日	大西眞由美	セミナー講師スキル向上講座 VOL. 2
4	6月8日	中村 佳織	セミナー講師スキル向上講座 VOL. 3
5	6月22日	西嶋 衛司	セミナー講師スキル向上講座 VOL. 4
6	7月6日	全員	セミナー講師スキルコンテスト

プロコン道場を数年ぶりに復活させた。テーマを「セミナー講師として活躍できること」に絞り、セミナー講師として活躍する会員診断士が、それぞれの得意分野を教えた。おかげさまで、参加者は定員に達したが、レベルも高く、最終回に実施したコンテストで優秀な成績を修めた 2 名については、スキルアップ研修講師として登壇してもらった。

会 員 移 動  
(正会員・準会員・賛助会員)

* 期首会員数		1,034 名
* 期中入会数		116 名
	新規入会数	112 名
	移籍会員数（転入）	4 名
	海外出張帰国者数	0 名
	賛助会員数（追加）	0 名
* 期中退会数		87 名
	移籍会員数（転出）	10 名
	退会・死亡・除籍会員数	77 名
	海外出張者数	0 名
* 期末会員数		1,063 名

<会員数についての補足>

期首会員数 1,034 名には平成 31 年 4 月 1 日に当協会へ入会の 9 名を含まない。  
期末会員数 1,063 名には令和 2 年 4 月 1 日に当協会へ入会の 7 名は含まない。  
期末でみると令和元年度は 1,034 名が 1,063 名になり 29 名の会員増加である。

## 第2号議案 令和元年度決算報告承認の件

※決算報告書については、下記を別紙（PDFファイル）でご参照ください。

【貸借対照表】

【正味財産増減計算書】

【財務諸表に対する注記】

【財産目録】

## 第3号議案 役員選任の件

【理事候補者】 24名

秋 松郎	東 純子	石井 誠宏 (※)	打上 紋 (※)
岡崎 永実子 (※)	小野 知己	影山 貴俊 (※)	風谷 昌彦
北口 祐規子	桑山 政明 (※)	左川 睦子	谷村 真理
津田 敏夫	内藤 秀治	中井 勝博 (※)	中嶋 聡
中本 美智子 (※)	野中 仁 (※)	林 浩史 (※)	福嶋 康徳
古川 佳靖	棕野 誠司 (※)	柳瀬 智雄	横山 武史

【監事候補者】 2名

椎木 茂久                      橋本 豊嗣

(※) 印は新任、その他は再任